

河川で発生した伐採木や倒木を 道路のベンチとして再利用します

荒川沿川のアカマツは、例年、松食い虫の被害により伐採木や強風による倒木が多数発生しています。これらの有効活用を図るため、発生木からベンチを製作し、管内で特に利用者の多いバス停に、試験的に設置しています。

◆設置箇所は以下の5箇所です。

<国道4号>

- ・天神渡バス停（福島市渡利字山ノ下前）・・・11/4(木)午前中に設置予定
- ・日赤前バス停（福島市入江町15）・・・11/4(木)午前中に設置予定

<国道13号>

- ・稲荷田バス停（福島市御山字清水尻）・・・設置済み
- ・三本松バス停（福島市御山字中川原）・・・設置済み
- ・古屋敷バス停（福島市御山字前田）・・・設置済み

◆製作したベンチ



◆設置状況（※写真は三本松バス停）



<記者発表先> 福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ

<問い合わせ先>

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

道路副所長 向井 秀一（内線205）

河川副所長 佐々木 秀明（内線204）

TEL 024-546-4331

福島国道維持出張所長 岩渕 誠（内線6621）

TEL 024-546-0524

栗子国道維持出張所長 石津 健二（内線6521）

TEL 0238-34-2221

伏黒出張所長 高橋 正志（内線6221）

TEL 024-583-3233

